



ヘリコプターによる管内流域調査の 実施について(調査結果)

飯豊山系砂防事務所では、毎年山間部の雪が融けた6月頃に管内の斜面の状況をヘリコプターで上空から調査しています。

本年は、5月31日(月)～6月2日(水)の3日間にかけて、関係市町村(小国町、関川村、胎内市、新発田市)と一緒に、荒川流域や加治川流域を調査しました。

今回の調査では、大規模な土砂崩落等は確認されませんでした。
これから、梅雨時期になります。土砂災害に注意しましょう。



調査状況(仁科小国町長)



調査状況(角関川副村長)



調査状況(胎内市、新発田市)



荒川上流部(荒川流域)



玉川上流部(荒川流域)



女川上流部(荒川流域)



加治川上流部(加治川流域)